

## 資料 19. 一般廃棄物処理施設概要

### (1) ごみ処理施設（焼却施設） 名越クリーンセンター

項 目	内 容	
施 設 の 名 称	鎌倉市名越クリーンセンター	
所 在 地	鎌倉市大町五丁目 11 番 16 号	
敷 地 面 積	11,856.12 m <sup>2</sup>	
用 途 地 域	第一種住居地域	
施 設 規 模	150t/日 (75t/24h×2基)	
現 施 設 年 度	着工 昭和 55 年 5 月 竣工 昭和 57 年 1 月 稼動 昭和 57 年 2 月	
改 修 年 度	【ダイオキシン類対策工事】 着工 平成 12 年 7 月 竣工 平成 14 年 11 月 【基幹的設備改良工事】 着工 平成 24 年 12 月 竣工 平成 27 年 8 月	
設 計 ・ 施 工	三菱重工業株式会社	
処 理 方 式	処 理 方 式	全連続燃焼式焼却炉
	受 入 ・ 供 給 設 備	ピットアンドクレーン方式 (ピット容量 1,000 m <sup>3</sup> )
	燃 焼 設 備	フィーダ、逆送式ストーカ、クリンカロウラ
	燃 焼 ガ ス 冷 却 設 備	水噴射式
	排 ガ ス 処 理 設 備	ろ過式集じん器 (バグフィルタ) 乾式塩化水素除去装置 アンモニア直接噴霧式脱硝設備 活性炭噴霧装置 (ダイオキシン類除去)
	通 風 設 備	平衡通風方式
	灰 出 し 設 備	灰押出機、ピットアンドクレーン方式 集じん灰処理装置 (キレート処理)
	排 水 処 理 設 備	生活排水：洗車排水、下水道放流 プラント系：凝集沈殿処理、再循環使用 (無放流)
	そ の 他 の 設 備	可燃性粗大ごみ破碎機、金属プレス機

(2) ごみ処理施設（中継施設） 今泉クリーンセンター

項 目		内 容
施 設 の 名 称		鎌倉市今泉クリーンセンター
所 在 地		鎌倉市今泉四丁目1番1号
敷 地 面 積		15,102.10 m <sup>2</sup>
用 途 地 域		市街化調整区域
施 設 規 模		30t/8時間
現 施 設 建 設 年 度		着工 昭和46年10月 竣工 昭和48年5月 稼動 昭和48年5月 着工 平成14年2月（中継施設のみ） 竣工 平成14年11月（中継施設のみ） 停止 平成27年3月（焼却炉のみ）
改 修 年 度		着工 昭和53年11月 竣工 昭和55年3月 着工 平成15年12月 竣工 平成17年3月
設 計 ・ 施 工		川崎重工業株式会社 改修 虹技株式会社
処 理 方 式	処 理 方 式	コンベア搬送積込式
	受 入 ・ 供 給 設 備	ピットアンドクレーン方式 （ピット容量1,000 m <sup>3</sup> ）
	ご み 投 入 装 置	油圧プッシャー
	脱 臭 設 備	活性炭吸着
	排 水 処 理 設 備	有機系：散水ろ床、浸漬ろ床、砂ろ過 （河川放流）
	そ の 他 の 施 設	可燃性粗大ごみ破碎機、金属プレス機

(3) ごみ処理施設 笛田リサイクルセンター

項 目		内 容
施 設 の 名 称		鎌倉市笛田リサイクルセンター
所 在 地		鎌倉市笛田一丁目 11 番 34 号
敷 地 面 積		5,396.40 m <sup>2</sup>
用 途 地 域		工業地域
施 設 規 模		40t/日 カン・ビン 20t/日、紙類 20t/日
建 設 年 度		着工 平成7年6月 竣工 平成9年3月
設 計		八千代エンジニアリング株式会社
施 工	プ ラ ン ト 工 事	昱株式会社
	建 設 工 事	鹿島・三木・第一建設特定建設工事共同事業体
	電 気 設 備	沖・日熱特定建設工事共同事業体
	空 気 調 和 設 備	朝日・太陽特定建設工事共同事業体
	給 排 水 衛 生 設 備	菱和設備株式会社
処 理 方 式	カン・ビン類処理設備	
	受 入 ・ 供 給 設 備	計量機、シャッター制御装置、コンテナ荷下ろし装置、コンテナ自動荷上げ装置、コンテナ搬送装置、自動反転装置
	再 生 設 備	金属圧縮機
	資 源 化 設 備	磁選機、アルミ選別機、手選別
	紙類処理設備	
	受 入 ・ 供 給 設 備	ホッパ直投方式
	再 生 設 備	紙圧縮梱包機
	貯 留 ・ 搬 出 設 備	自動倉庫・カレット類貯留ホッパ
	集 じん ・ 脱 臭 設 備	集じん機 (バグフィルタ)、脱臭装置 (活性炭吸着)
	そ の 他 の 施 設	コンテナ洗浄装置、雨水利用設備、太陽熱利用設備、太陽光発電設備

(3) し尿処理施設 深沢クリーンセンター

項 目		内 容
施 設 の 名 称		鎌倉市深沢クリーンセンター
所 在 地		鎌倉市笛田三丁目 24 番 1 号
敷 地 面 積		15,719.49 m <sup>2</sup>
用 途 地 域		第一種中高層住居専用地域
施 設 規 模		100 kℓ /日
現 施 設 年 度		着工 昭和 57 年 9 月 竣工 昭和 59 年 12 月 稼動 昭和 59 年 12 月
改 修 年 度		着工 平成 14 年 3 月 竣工 平成 14 年 3 月
設 計 ・ 施 工		日本インカ株式会社 改修 新明和工業株式会社・日本ヘルス工業株式会社
処 理 方 式	処 理 方 式	公共下水道放流
	受 入 ・ 放 流 設 備	砂・ごみ除去後公共下水道放流